

入札監視委員会資料

令和7年2月14日

抽出入札案件について

1 工事名

令和6年度（ ）第6303号 金沢排水区雨水幹線整備工事

2 入札日

令和6年7月31日

3 入札に参加できる者

令和6年度市内本店A1等級

4 落札者

成和建設株式会社

5 落札金額等

落札金額 (税抜)	設計価格 (税抜)	予定価格 (税抜)	落札率
135,430,000 円	155,673,000 円	155,673,000 円	87.00%
低入札価格調査基準価格 (税抜)	失格基準価格 (税抜)	失格基準 (税抜)	
143,210,000 円	116,760,000 円	125,380,000 円	

契約番号 第2024001360 号
条件付一般競争入札の実施について
条件付一般競争入札（総合評価落札方式）を実施するので、鈴鹿市契約規則（昭和41年規則第18号）
第6条の規定に基づき次のとおり公告する。

令和 6年 7月 5日鈴鹿市長 末松 則子

工事担当課	河川雨水対策課
-------	---------

工事番号	令和06年度（ ）第6303号		
工事名	金沢排水区雨水幹線整備工事		
工事場所	鈴鹿市 飯野寺家町 地内		
工期	契約日から 令和 7年 3月28日		
工事概要	施工延長 L=39.0m		
	法覆護岸工	護岸工 コンクリートブロック350型	A=215m ²
		護岸工 コンクリートブロック1000～1250型	A=157m ²
	仮設工	鋼矢板圧入工 IV型 L=10.5m	N=108枚
		鋼矢板圧入工 IV-w型 L=11.0m	N=49枚
	橋梁上部工	PC桁架設 桁長 L=14.04m	N=7.0本
橋梁下部工	橋台工	N=2.0基	
参加資格に関する事項	業 種		土木一式工事
	総合評定値又は完成工事高		
	地域要件又は対象ランク		令和 6 年度市内本店 A 1 等級
	元請技術者要件	現場代理人	専任かつ常駐配置できる者
		主任(監理)技術者	適正配置できる者
		その他	
その他要件			この入札は月2回土日完全週休 2 日制工事（発注者指定型）試行案件です。
設計図書等の閲覧	期 間	本公告日から 令和 6年 7月26日（金）まで	
	場 所	「鈴鹿市入札情報システム」に掲載（紙面での閲覧については「鈴鹿市入札説明書（一般競争入札・工事）」を参照）	
設計図書等に対する質問	期 間	本公告日から令和6年7月11日までに技術監理契約課に質問書を提出すること。 FAX059-382-9050 e-mail nyusatsu@city.suzuka.lg.jp	
	回 答	受付日から 3 日以内（土、日、祝日を除く）に技術監理契約課で回答する。	
設計図書等の販売	販売は行いません。（設計図書は本公告添付データにて確認してください。）		
入札方法	入札方法	「鈴鹿市電子入札システム」を利用した入札	
	入札期間	令和 6年 7月16日（火）～ 令和 6年 7月22日（月）17時15分締切	
価格点以外の評価点の審査結果の公表	令和 6年 7月26日（金）に技術監理契約課ウェブサイトにて公表する。		
価格点以外の評価点の審査結果への疑義	疑義対象項目	すべての項目を対象とする。	
	期 間	審査結果公表日より 令和 6年 7月29日（月）までに文書にて提出すること。	
	回 答	令和 6年 7月30日（火）に回答する。	
入札（開札）	日 時	令和 6年 7月31日（水） 午前 9時 0分	
	場 所	鈴鹿市役所 10階 入札室	
予定価格(税抜)	155,673,000 円	（消費税及び地方消費税含まず。）	
低入札価格調査基準	有		
失格基準価格	有		
失格基準	有		
入札保証金	免除		
契約保証金	要	（契約金額の1/10以上の額。契約金額が500万円未満の場合免除）	
工事費内訳書の要否	要		
その他	※本入札は総合評価落札方式（工事成績評価型）による（「鈴鹿市総合評価落札方式試行要領」等を参照のこと）。ただし、評価項目配点等において、要領と公告及び評価項目算定資料届出書（公告掲載文書）の内容に相違のあるときは、公告及び届出書を優先する。 ※本公告に定める事項以外については、「鈴鹿市電子入札等実施要綱」及び「鈴鹿市入札説明書（一般競争入札・工事）」のとおりとする。 ※入札書、工事費内訳書、鈴鹿市事後審査型条件付一般競争入札参加資格確認申請書（公告掲載文書）は、電子入札システムにより提出すること。 ただし、紙入札方式参加承認申請の承認を受けた場合は、指定する様式の封筒で一般書留、簡易書留、又は特定記録郵便のいずれかの方法により郵送すること。 郵送先：〒513-8799 日本郵便株式会社 鈴鹿郵便局留 鈴鹿市 技術監理契約課行 郵送期限：令和6年7月19日（金）までに必着 ※評価項目算定資料届出書その他鈴鹿市総合評価落札方式試行要領に定める技術提案等の資料については、上記入札期間に必着するよう別途e-mail、郵送または直接持参することにより提出すること。e-mailで提出した場合、技術監理契約課まで到着の電話連絡を行うこと。 ※落札金額が低入札防止基準価格未満であるときは、「鈴鹿市総合評価落札方式試行要領」第 7 条第 2 項に定める措置を適用する。 ※落札候補者の通知を受けた者は、通知を受けた日の翌日（その日が鈴鹿市の休日を定める条例（平成元年条例第 2 号）に規定する休日の場合はその翌日）の正午までに入札参加資格確認申請書に係る関係書類を提出すること。 ※上記の参加資格のない者のした入札及び入札に関する条件に違反した入札は無効とする。		

工事名： 金沢排水区雨水幹線整備工事

評価項目			評価の視点	評価基準	配点	評価点	備考
工事成績評価型の評価項目	企業 の 能力	工 事 成 績	鈴鹿市及び鈴鹿市上下水道局発注工事の同業種の過去2年間における平均工事成績	82点以上	8		鈴鹿市及び鈴鹿市上下水道局（下水道部門に限る）が発注する工事のうち、土木一式工事の条件付一般競争入札案件の工事成績を評価の対象とします。工事成績は、請負金額1000万円以上の過去2年間の平均点により算出します。 ※工事成績がない場合は61点未満で評価します。 （2月末までの通知分を4月～6月公告、5月末までの通知分を7月～9月公告、8月末までの通知分を10月～12月公告、11月末までの通知分を1月～3月公告においてそれぞれ評価します。）
				79点以上82点未満	7		
				77点以上79点未満	6.5		
				75点以上77点未満	6		
				73点以上75点未満	5.5		
				71点以上73点未満	5		
				69点以上71点未満	4.5		
				67点以上69点未満	4		
				65点以上67点未満	3		
				63点以上65点未満	2		
				61点以上63点未満	1		
				0点以上61点未満	0		
	企業 の 工 事 実 績	企業 の 工 事 実 績	過去10年間における同種公共工事の元請又はJV構成員（出資率20%以上に限る。）としての実績（コリンズ登録による確認）	3件以上	2		公告月の2か月前の月末までの過去10年間の間における同種公共工事の元請又はJV構成員（出資率20%以上に限る。）としての実績の有無について評価します。ただし鈴鹿市及び鈴鹿市上下水道局発注工事については、工事成績60点以上の工事に限ります。 ※「同種工事」とは、請負金額1000万円以上の土木一式工事を指します。 ※実績確認は、コリンズに登録されている工事概要により確認します。なお、コリンズにより内容の確認ができない場合は、実績が確認できる資料を提出してください。
				2件	1.5		
				1件	1		
				実績なし	0		
		手 持 ち 工 事 量	手 持 ち 工 事 量	手持ち工事量＝0	5		公告日において、元請又はJV構成員（出資率20%以上に限る。）として契約中の契約金額2500万円以上の土木一式工事件数と、土木一式工事に係る1級技術者数の比率（手持ち工事量）を下記の式により算出し、評価します。 ※手持ち工事量＝契約金額2500万円以上の同業種公共工事件数／同業種に係る1級技術者数 ※公共工事件数は、コリンズの登録により確認し、1級技術者数については、公告日において有効な経営規模等評価結果通知書で確認します。なお、コリンズや資格者証の添付は不要です。
				0<手持ち工事量≤0.25	4		
				0.25<手持ち工事量≤0.5	2		
				0.5<手持ち工事量	0		
	配 置 予 定 技 術 者 の 能 力	主 任 （ 監 理 ） 技 術 者 （ 専 任 ） の 実 績・ 能 力	過去10年間における同種公共工事の元請又はJV構成員（出資率20%以上に限る。）における①主任（監理）技術者（専任）としての実績、②評価対象工事において、その工事の主任技術者として求められた資格を有して現場代理人として従事した実績（コリンズで確認できること。）	3件以上	3		公告月の2か月前の月末までの過去10年間の間における同種公共工事の元請又はJV構成員（出資率20%以上に限る。）における現場代理人としての実績・主任（監理）技術者（専任）としての実績の件数により評価します。鈴鹿市及び鈴鹿市上下水道局発注工事については、工事成績60点以上の工事に限ります。 ※「同種工事」とは、請負金額1000万円以上の土木一式工事を指します。 ※実績確認は、コリンズに登録の工事概要により確認します。なお、コリンズにより内容の確認が出来ない場合については、別途判断できる資料の提出を求めます。 ※施工実績とは、着工から完成まで携わった工事の経験をいいます。 ※主任（監理）技術者の評価は、評価対象工事において、その工事の主任技術者として求められた資格を有して現場代理人として従事した実績（コリンズで確認できること）も評価をします。
				2件	2		
				1件	1		
				実績なし	0		
	企業 の 地 域 性 ・ 社 会 貢 献	緊急時における災害応急工事等の実績及び防災協定締結	緊急時における災害応急工事等の実績及び防災協定締結	両方	1		現年度と過去2年度の鈴鹿市災害対策本部設置中に緊急で随意契約を結んだ鈴鹿市及び鈴鹿市上下水道局発注の災害応急工事等の実績及び経営規模等評価結果通知書の防災協定締結の有無により評価します。 ※現在有効な最新の経営規模等評価結果通知書により評価します。
				災害応急工事等の実績	0.5		
				防災協定締結	0.5		
				無	0		
		労働安全衛生マネージメント認証取得	労働安全衛生マネージメント認証取得	有	0.5		労働安全衛生マネジメントシステムガイドライン（建設業労働安全衛生マネジメントシステムガイドラインを含む）に沿った取り組みの有無を評価します。 ※評価機関による評価証、適合証明書等の写しを提出してください。
				無	0		
		障がい者雇用	障がい者雇用	有	0.5		障害者の雇用の促進等に関する法律に基づく障がい者雇用の有無により評価します。 ※法律により雇用が義務づけられている企業については、職業安定所へ提出する障害者雇用状況報告書等の写し、それ以外の企業については、雇用している障がい者の障害者手帳番号等と、常勤雇用（3か月以上）の確認できる書類を提出してください。
				無	0		

価格以外の評価点結果調書

	入札（見積）日時	令和06年07月31日（水） 09時00分	契約番号	2024001360
	件名	令和06年度（）第6303号		
		金沢排水区雨水幹線整備工事		

	業 者 名	価格以外の評価点	工事成績	工事実績	手持ち工事量	技術者実績	災害・協定	労働・障がい	低入防
1	勢州建設株式会社	16	6	2	4	3	0.5	0.5	0
2	成和建设株式会社	17	5	2	5	3	1	1	0
3									
4									
5									
6									
7									
8									
9									
10									
11									
12									
13									
14									
15									
16									
17									
18									
19									
20									

入札（見積）結果調書

1	入札（見積）日時	令和 6年 7月31日 午前09時00分			
2	件名	令和06年度（ ）第6303号 金沢排水区雨水幹線整備工事			
3	工事（履行）場所	鈴鹿市 飯野寺家町 地内			
4	工期（履行期間）	契約日から 令和 7年 3月28日			
5	発注課	河川雨水対策課	6	契約方法	事後審査型一般競争入札
7	設計価格（税抜）	155,673,000 円			
8	予定価格（税抜）	155,673,000 円			
9	失格基準（税抜）	125,380,000 円			
10	落札金額（税抜）	135,430,000 円			
11	契約金額（税込）	148,973,000 円			

	業者名	価格以外の 評価点	入札額/価格点		総合 評価点	備考
1	勢州建設株式会社	16.00	143,210,000 円	75.65	91.65	
2	成和建设株式会社	17.00	135,430,000 円	80.00	97.00	落札
3						
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						
11						
12						
13						
14						
15						
16						
17						
18						
19						
20						

金沢排水区雨水幹線整備工事に係る低入札価格調査報告書

技術監理契約課

(工事担当) 河川雨水対策課

- | | | |
|----|----------------------|-------------------|
| 1 | 事業名 | 下水道事業（流域関連公共下水道） |
| 2 | 工事番号 | 令和6年度（ ）第 6303 号 |
| 3 | 工事名 | 金沢排水区雨水幹線整備工事 |
| 4 | 工事場所 | 鈴鹿市 飯野寺家町 地内 |
| 5 | 工期 | 令和7年3月28日限り |
| 6 | 開札執行日 | 令和6年7月31日 |
| 7 | 予定価格 | 155,673,000 円（税抜） |
| 8 | 低入札価格調査基準 | 143,210,000 円（税抜） |
| 9 | 失格基準価格 | 116,760,000 円（税抜） |
| 10 | 失格基準 | 125,380,000 円（税抜） |
| 11 | 入札価格 | 135,430,000 円（税抜） |
| 12 | 落札候補者 | 成和建設株式会社 |
| 13 | 落札候補者への事情聴取（河川雨水対策課） | |

実施日時 令和6年8月22日（木）13：30 ～ 14：30

場 所 鈴鹿市役所 8階 801会議室

出席者 成和建設株式会社 中野 利一

岡田 孝宣

河川雨水対策課 河川雨水対策課長 岡田

建設 G 岡田 GL、芦田

管理 G 大場 GL、宮田

14 調査報告

No.	調査事項	内 容	判断結果
1	当該価格により入札した理由	橋梁上下部工を除き、過去に同一雨水幹線内での施工実績を有し、現場を熟知している自社技術者、作業員を配置することができる。また自社保有の建設機械を使用することにより、安定した施工、建設機械リース料金の削減が可能である。 下請負となる橋梁上下部工、仮設工、舗装工について、下請予定者の施工実績に問題はなく、良質な施工が可能である。 以上により、施工をすることに問題はない。	妥当と判断する。
2	工事費内訳書	直接工事費は、約 96%と設計金額と差がないことから、内容を精査し問題はない。 諸経費は、共通仮設費約 94%と設計金額と差はなく、現場管理費は約 81%、一般管理費は約 56%と設計金額に対して安価ではあるが、現場を完成させるための経費を計上し、会社の運営についても問題ないことを確認した。	妥当と判断する。
3	下請予定業者及び予定下請金額	下請予定者の見積金額が、入札者の積算金額に対して適正に反映されていることから、問題はない。	妥当と判断する。
4	施工計画書及び施工体制台帳	施工計画書及び施工体制台帳から、施工体制、施工管理、安全対策、環境対策ともに問題ないことを確認した。	妥当と判断する。
5	手持工事の状況	落札候補者の手持工事は計 1 件あるが、令和 6 年 10 月に完了する。作業員の確保は可能であり、本工事に支障はなく、問題はない。	妥当と判断する。

6	手持資材及び機械の状況	本工事に必要となる仮設材（仮設管・敷鉄板）については、自社保有品である。落札候補者の使用機械については、自社保有の機械を適正に配置することが可能であり、今後受注が増えた場合においても対応可能であることを確認した。	妥当と判断する。
7	資材購入先及び購入先と入札者との関係	長年の取引実績及び同一雨水幹線内での施工実績に基づく信頼関係により、品質を確保しつつ、円滑に資材調達が可能であることが確認でき、問題はない。	妥当と判断する。
8	工事作業員の具体的供給見通し	落札候補者、下請予定者共に必要な作業員を配置できることを確認したため、問題はない。	妥当と判断する。
9	過去2年間に施工した公共工事名及び発注者	鈴鹿市発注 金沢排水区雨水幹線整備工事その4 他8件 鈴鹿市上下水道局発注 住吉南玉垣配水本管布設工事9-2工区 他4件 の計14件であり、いずれも問題なく施工されている。また、住吉南玉垣配水本管布設工事9-2工区他2件を低入札価格で受注しており、実績に問題はない。	妥当と判断する。
10	経営及び信用状況	経営及び信用状況（納税を含む）を確認したところ、問題なく、契約の履行は十分に可能である。	妥当と判断する。

【 工事担当課（河川雨水対策課）の意見 】

事情聴取・提出資料及び参考資料により、同一雨水幹線内での施工実績を有する自社技術者、作業員による施工、自社保有機械による建設機械の使用、資材メーカーとの長年の取引実績による信頼関係の構築により、コスト縮減しつつも、品質面や安全面は、特に問題はなく施工できると判断する。

また、経営及び信用状況についても、問題ないと判断する。

【 専門部会の判断 】

8月30日に河川雨水対策課の調査報告に基づき審査した結果、問題なく工事を施工できると判断する。

令和6年9月12日

鈴鹿市請負工事等執行部会 専門部会

土木部	道路保全課	参事兼課長	伊藤 哲哉
上下水道局	下水道工務課	課長	川北 真司(報告者)
上下水道局	水道工務課	副参事兼GL	北村 聡史